

日本海洋学会幹事会 2019 年 1 月 7 日

日本海洋学会 2018 年度第 5 回幹事会議事録

日時：2019 年 1 月 7 日（月）13：30～16：35

場所：東京大学本郷キャンパス理学部 1 号館 807A 号室

出席者：日比谷会長、神田副会長、安藤、石坂、伊藤、市川、岡、川合、北出、斎藤、東塚、安田、安中、山田、事務局（毎日学術フォーラム：平坂）

議題

1. 議事録（案）承認（山田幹事）

第 4 回幹事会の議事録（案）について確認し、承認された。

2. 審議事項

（1）入退会について（東塚幹事）

2018 年 10 月～11 月の退会者（5 名）と入会者（6 名）を承認した。2018 年 11 月末の会員数は、1,586 名。

（2）募集・推薦等の依頼について（東塚幹事）

公募・推薦について 4 件、シンポジウム・講演等について 2 件、その他 7 件の依頼があり、学会メーリングリストにて配信した旨、報告があった。

（3）2019 年度青い海助成事業募集要領案について（山田幹事）

海洋環境委員会にて確認された 2019 年度青い海助成事業募集要領案について、承認された。

（4）軍事研究について（東塚幹事）

他学会の動向として天文学会と日本材料学会における活動が紹介され、これに基づき議論を行った。

（5）JO 新編集委員について（石坂編集委員長）

JO の編集委員の交代に関し、5 名の新編集委員の 4 月からの就任について審議され、承認された。

（6）研究力強化に向けた女性活躍指標の整備に関する要望（案）について（安中幹事）

日本海洋学会からの意見を伝えて文言の修正が行われたこと、要望書には賛同した学協会の名前が列挙されることが報告された。要望書への賛同について審議され、承認された。

3. 報告事項

（1）会長

- ・11 月 28 日：海洋調査技術学会 30 周年記念式典（東京海洋大学越中島会館）で祝辞を述べた。
- ・12 月 4 日：JpGU の理事会が開催された。議題は、参加費の値上げを継続する件、大会のポスター発表会場でのビール配布可否について議論中であり JpGU2019 では配布中止となった件、PEPS 投稿料値上げの件、70 歳以上の参加者について参加料を徴収する

- こととなった件、事務職員の整理が行われフレックスタイム制が導入された件、等。
- ・ 12 月 13 日：JO に関し、Springer Japan と正式な契約を締結した。
 - ・ 京都大学化学研究所の辻井所長より国際共同利用・共同研究拠点に採択された旨、礼状が届いた。
 - ・ 12 月 25 日午前：SCOR 分科会が開催された。2019 年 9 月 22～25 日に富山で予定している SCOR 年会に関して、22 日に一般シンポジウム、23～24 日にビジネスミーティング（参加者は 30 名前後）、25 日の 9:00～13:00 に日本海洋学会との Joint Meeting、26 日以降に海洋学会の研究発表の中で SCOR 関係のセッションを設けることを予定している。
 - ・ 12 月 25 日午後：SCOR 分科会主催、日本学術会議公開シンポジウム「海洋観測における研究船の役割：成果と展望」が開催された。
 - ・ 12 月 28 日：第 2 回地球惑星科学分野 大型研究計画ヒアリングが開催され、15 件の発表が行われた。
 - ・ JpGU2019：2019 年 5 月 26～30 日。要旨の早期投稿〆切は 2 月 14 日、〆切は 2 月 19 日 17:00。
 - ・ IUGG：2019 年 7 月 8～18 日、カナダ、モントリオール国際会議場。要旨〆切は 2 月 18 日。早期参加登録〆切は 4 月 5 日。
 - ・ AOGS：2019 年 7 月 28 日～8 月 2 日、シンガポール、サンテック。要旨〆切は 2 月 12 日。役員（Ocean Science の President）の推薦依頼が来ている（2 月 18 日〆切）。
 - ・ IAPSO の役員も改選が行われる。2019～2023 年の役員（President、Vice President、Executive Committee Member）を募集している。

(2) 副会長

- ・ 次期幹事について、1 月 11 日 〆切で、次期評議員による選挙を実施している。

(3) 研究発表（山田幹事）

「研究発表の申込時に“会員であること（あるいは申請中であること）”をチェックする仕組み」に関し、JP コーポレーションに研究発表申込用ホームページの修正を実施してもらうこととなった。

(4) 選挙（安田幹事）

2019、2020 年度役員選挙について、開票結果が報告された。

評議員の各地区別定数に関し、選挙細則で最新の会員名簿に基づいて決めることとなっている件について、最新の会員数に基づくよう細則の改正を次回幹事会で検討することとなった。

(5) 編集

1) JO（石坂編集委員長）

①JO の発行状況（Vol.73 (1)～Vol.74 (6)）、②JO 投稿・受理状況、③転載申請について報告があった。

2) 海の研究（市川編集委員長）

①前回幹事会（11 月 22 日）以降の出版状況、②2018 年度（2 月以降）の出版計画、③投稿論文状況、④転載許可申請、⑤J-STAGE での公開状況、⑥転載複製利用に関する委

託申込書の学術著作権協会への提出について報告があった。J-STAGE での公開に際する業務委託費は、作業時間ベースで今年度 181 編を 10 万円と計上されていたが、現時点で作業時間と費用が 2 倍以上となっている。来年度以降にかかる場合は、評議員会での審議が必要となってくる。契約プロセスを今後見直す。業者への交渉も行うこととした。

3) ニュースレター (安藤編集委員長)

①JOS ニュースレター発行状況 (vol.8(3))、②JOS ニュースレター発行準備状況 (vol.8(4))、③転載許諾申請について報告があった。書評 1 件について報告があった。

(6) 広報委員会 (安中幹事)

3 月末～GW にかけて行われる科学技術館の企画展に協力中である。週末ごとにサイエンスカフェとワークショップを開くことを検討している。サイエンスカフェは出前授業の小学生を対象としているメンバーに依頼予定である。ワークショップは話題について検討中である。

(7) 海洋観測ガイドライン編集委員会 (岡幹事 (小笠幹事代理))

官庁や学協会への宣伝を継続中である。

(8) 教育問題研究会 (伊藤幹事)

2019 年 1 月 14～15 日に開催予定の「NPO 法人 理科カリキュラムを考える会」において、教育問題研究会からポスター発表を実施する予定である。

(9) 海洋生物学会 (齊藤幹事)

2019 年 3 月 24～25 日に、海洋生物学シンポジウム 2019 を東京海洋大学品川キャンパスで開催予定であり、プログラムを調整中である。

(10) 日本地球惑星科学連合 (川合幹事)

JpGU2019 について、明日 1 月 8 日から投稿受付が開始されることが報告された。評議員会を 2019 年 5 月 26 日の夜に、総会を 5 月 27 日の夜に開催する予定である。

(11) 震災対応 (伊藤幹事)

2019 年 3 月 12 日に開催される日本学術会議主催学術フォーラム、第 7 回防災学術連携シンポジウムのポスター発表を希望する団体について問い合わせがあったが、日本海洋学会からは特に応募しないこととなった。

(12) 水産・海洋科学研究連絡協議会 (伊藤幹事)

第 24 期マスタープラン原案について、日本海洋学会からは反対意見無しとの回答をすることとなった。

以上

次回幹事会

日時：3 月 (未定)

場所：未定